



topacork

トッパーコルク 床材／内装材総合カタログ

コルクについて

自然を守りながら、生産を続けています。



1本の植林木から何度も原料採取できる自然再生力の高いエコロジー素材です。

大西洋に面し、やさしい風と太陽の恵みが満ち溢れるポルトガルの土壌で、コルク樹は育ちます。原料となる表皮は採取後約9~10年周期で再生するため、親木を伐ることなく、数度にわたって採取できます。この特性を活かして計画的に植林・採取・伐採を繰り返し、地球環境に負荷をかけずに天然資源を利用することで、自然保護と素材供給を両立できる、エコロジー素材として注目されています。

コルク樹林は天然のCO₂吸収工場。

樹皮を採取されたコルク樹は、樹皮再生のために通常の3~5倍ものCO₂を吸収します。コルク樹の樹齢は150~200年と言われており、1本の木から15~20回近く採取が可能です。森を守りながら生産し続けられる、とても環境に優しい素材なのです。



弊社のコルク植林への協力に対して、ポルトガル森林局から記念品をいただきました。

トッパーコルクは、エコマーク認定商品※です。

エコマークは、環境への負荷が「相対的に少ない」「低減できる」など、環境保全に役立つと認められた商品に付けられます。当社の右記商品は、(公財)日本環境協会による厳しい審査をクリア。環境保全の観点から、より良い商品をお選びいただく目安としてご活用ください。



木質部に再・未利用材を100%使用
ホルムアルデヒド放散速度5μg/(m²・h)以下
木材保形剤不使用

エコマーク認定番号
第06115001号

※エコマーク認定商品

- コルクタイル
- コルクシート
- ロールコルク



再生材料を使用・100%
熱伝導率0.047W/(m・K)以下

エコマーク認定番号
第08123014号

※エコマーク認定商品

- 炭化コルク〈コルダン〉

コルクの
特長

健康に配慮した、 人にやさしい建材です。



環境基準に適合した 各種認定を取得しています。

製品のほとんどが、
国土交通大臣認定のF☆☆☆☆取得の、
空気環境対応商品です。

当社製品のほとんどは、ホルムアルデヒドの発散量が最も少ない
等級 **F☆☆☆☆** (使用面積規制対象外) の大臣認定を取得。
接着剤においてもJAIA **F☆☆☆☆** を取得済みです。

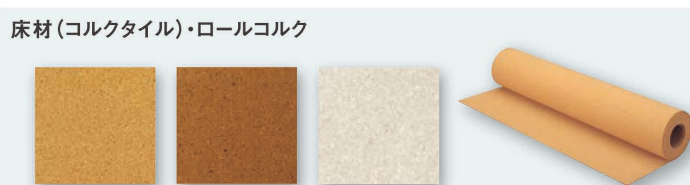
トッパーコルクは「4VOC基準適合」商品です。

4VOC基準適合 の表示は、(一社)日本建材・住宅設備産業協
会の「化粧板等からの4VOC(トルエン・キシレン・エチルベンゼン・
スチレン)放散に関する自主表示制度」において、「4VOC基準
適合」として登録された商品に表示しています。

自主表示制度に関するお問合せ先
(一社)日本建材・住宅設備産業協会
<https://www.kensankyo.org/>

さまざま
用途に

コルクは、くらしや文化と 共に歩む素材です。



すべりにくく 歩きやすい。



コルクには1cm³あたり4,200万個という微細な気泡が含まれており、これがしなやかな弾力性を発揮。摩擦抵抗係数が高いことからすべりにくく、歩行感のよい室内環境を実現します。

衝撃をやさしく 和らげる。



コルクの微細な気泡による弾力性が、万が一転倒しても身体に伝わる衝撃をやさしく和らげます。また、コルクフェルトやコルクホーンなどの下地材をプラスすることで、より高い衝撃吸収性を得ることができます。

すべりやすそうな履き物でも許容範囲をクリア

● 歩行性 (防滑性)

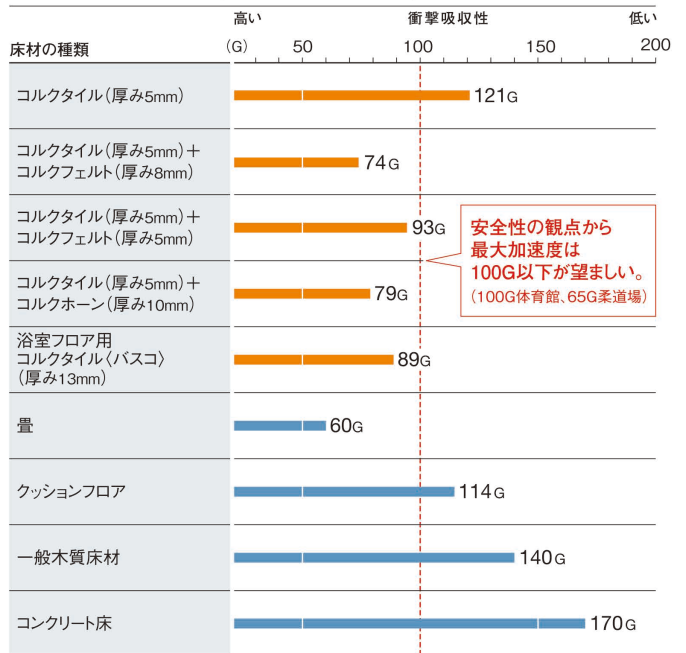
表面仕上の種類	すべりやすい	すべりの許容範囲とコルクの数値		すべりにくい
	(CSR)	0.50	1.00	
軟底靴	許容範囲	0.40	● 0.50 ^{※1}	1.00
	セラミック仕上(防滑タイプ)トッパーアートコルク			1.16 ●
スリッパ	許容範囲	0.30	● 0.40 ^{※2}	0.63
	セラミック仕上(防滑タイプ)トッパーアートコルク		● 0.52	
	強化ウレタン仕上		● 0.40	
靴下	許容範囲	0.30	● 0.35 ^{※3}	0.48
	セラミック仕上(防滑タイプ)トッパーアートコルク		● 0.36	
	天然オイル仕上		● 0.30	
	特殊樹脂ワックス仕上		● 0.32	
	強化ウレタン仕上		● 0.30	

※1：最適値0.50
 ※2：最適値0.40
 ※3：最適値0.35

於 東京工大 床性能研究会

一般木質床材の約2倍の衝撃吸収性を発揮

● 転倒時の衝撃吸収性 (下地コンクリートで測定)



安全性の観点から最大加速度は100G以下が望ましい。(100G体育館、65G柔道場)

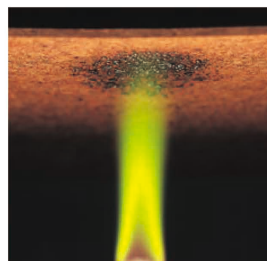
於 東京工大 床性能研究会

足音、物の落下音を やさしく吸収。



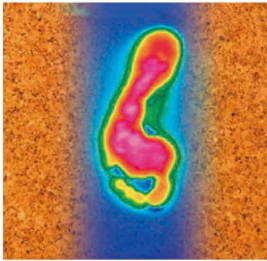
コルクが生まれながらに持っている微細な気泡が、足音や物を落とした衝撃音などの生活雑音をやさしく吸収。ホールや図書館など、特に静けさが求められる空間でも抜群の防振効果を発揮します。

炭化膨張して 延焼を防止。



万が一の火災発生時にも、コルクが炭化・膨張することで炎を呼び込む空気の流れをしっかり遮断。延焼を効果的に抑えます。

素足でも ヒヤッとしない。



コルクの床は他の一般木質床材に比べて保温性が高く、床表面温度が下がりにくいいため、足が触れた時の放熱効果（ヒヤッとした感覚）を解消。また、表面がべとべとしくいため、夏場でも快適です。

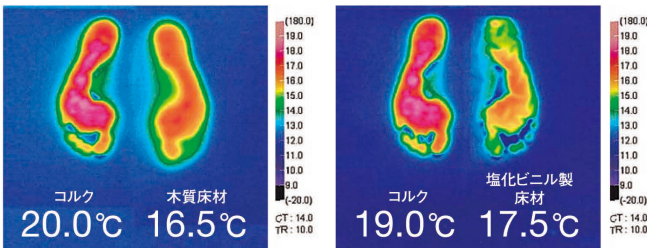
適温・適湿を 保てる。



コルクの熱伝導率（断熱効果）は毛布とほぼ同じ。断熱はもちろん、外部からの湿気の侵入を効果的に防ぎ、適温を維持しますので、冷暖房費の省エネ化にも貢献します。

他の床材に比べて足裏からの放熱が少ない。

[床材の違いによる素足裏面の温暖効果の比較]



- 設定温度：10.0℃ ● 床材の種類：コルク・塩化ビニル製床材・木質床材
- 測定条件：気温10℃に設定してある人工気候室において、室温と同じ10℃に冷えた床材に素足で2分間直立した状態を保つ。素足を床材から離れた直後に熱画像測定を行う。

足元が冷えると、体の芯から冷えてしまいます。



床から足の温度を奪われると足の血管が収縮して血液が流れにくくなります。その分の血液は、躯幹部および頭部の温度を下げないように多く流れてしまい、「体の芯から冷える」状態になってしまいます。

於 福岡大学 須貝研究室

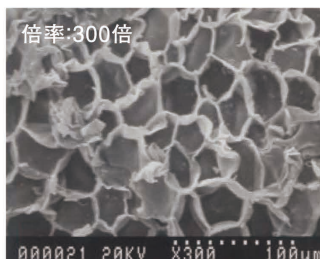
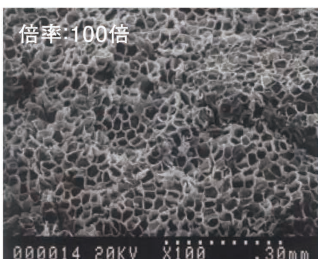
他の建材に比べて断熱性に優れています。

● 熱伝導率試験

建材の種類	熱伝導率 (W/mK)	断熱性能 (保温性)			
		0.10	0.20	1.0	2.0
グラスウール	0.035W/mK				
ポリウレタン	0.0337W/mK				
炭化コルク	0.041W/mK				
コルクタイル	0.0687W/mK				
毛布	0.0605W/mK				
合板	0.1164W/mK				
ビニールタイル	0.2072W/mK				
コンクリート	1.6W/mK				

於 (一財)日本建築総合試験所 JIS A1412

水にも強い コルクの気泡。



走査型電子顕微鏡写真より分かる通り、コルクは微細な気泡の集合体です。それにより水にも強く弾力性や、耐衝撃性といった優れた天然機能が備わっています。

HOUSING

住宅 施工イメージ





ダイニング・リビング



リビング・ダイニング・キッチン



ホール・ダイニング・キッチン



寝室

FACILITIES

施設 施工事例





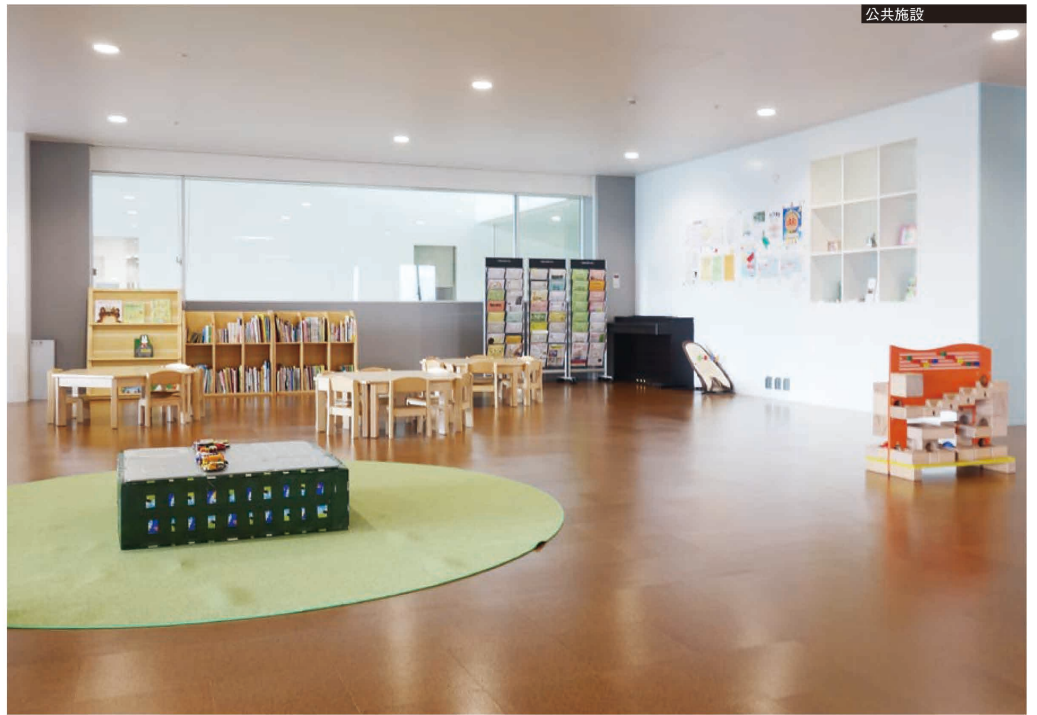
学童保育施設



保育園



保育園



公共施設





人・地球環境を考える

東亜コルク株式会社

本社 大阪府大東市新田中町5-1 TEL.072-872-5691 FAX.072-872-5695
東京営業所 東京都台東区元浅草2-7-14 保坂ビル2階 TEL.03-3833-5691

<https://www.toa-cork.co.jp>



東亜コルクは環境保護のため、大豆油インキを使用しています。

2509(020)AH